

2018年11月21日（水）

## 総務省「テレワーク先駆者百選」に選定

株式会社協和エクシオ

株式会社協和エクシオは、テレワークの導入・活用を進めている企業として、2018年11月、総務省が実施する平成30年度「テレワーク先駆者百選」に選定されました。

「テレワーク先駆者百選」とは、総務省が、平成27年から開始したテレワークの普及促進を目的に取り組まれている施策で、テレワークの促進に関する状況等が優良、かつ十分な利用実績がある企業を選出し、企業名を公表するものです。

当社では、東日本大震災を契機に約2年間のトライアルを経て、2014年4月に「テレワーク勤務実施要領」を制定の上、テレワーク勤務を導入しました。その後、多様な雇用形態の実現、働き方ニーズの多様化への対応のため、テレワーク本格導入に向けて2017年12月よりワーキンググループを発足し、各課題解決に取り組んでいます。その一つの成果として、2018年7月には要領を改定し、テレワーク勤務規則、テレワーク勤務勤怠管理実施要領、テレワーク勤務の労務管理マニュアルを制定し、全社に向けて説明会を実施しました。

今後も、柔軟な働き方の一つの手段として、テレワークの普及、利用促進に、積極的に取り組んでまいります。



「テレワーク先駆者百選」ロゴマーク